



2026年度

福山漁港(水呑地区)・8-1

福山市箕島町地内

漁港改修工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	
	工事延長 L=30.0m コンクリート工 L=30.0m (V=168m ³) 付属工 N=4個 仮設工 一式	

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、漁港改修工事（福山漁港（水呑地区）・8-1）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」、「漁港漁場関係工事積算基準」、「国土交通省港湾局港湾請負工事積算基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

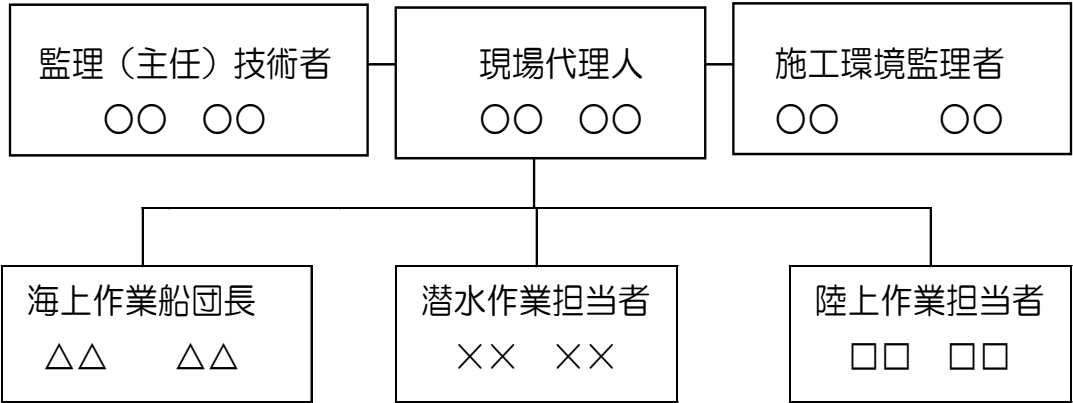
第6節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第7節 施工環境監理者の配置について

- この工事は、施工環境監理者を配置する工事とする。
- ・施工環境監理の目的について
本工事は、周辺海域の自然環境や水生生物の生息環境に配慮した施工を監理する者（以下、「施工環境監理者」という。）を関与させることで、環境保全に配慮した円滑な施工を確保することを目的とする。
 - ・施工環境監理者の資格について
施工環境監理者は、技術士若しくは技術士補のうち水産部門（水産土木）の資格を有する者又は、社団法人日本水産会の行う水産工学技士（水産土木部門）認定試験に合格し、水産工学技士として登録した者とする。なお、施工環境監理者に上記技術者を配置できない場合は、これと同等以上の能力と経験を有する者で、監督員の承諾を得た者を配置するものとする。
 - ・施工環境監理者の配置について
一件の工事の請負代金額が3,000万円以上の場合、施工環境監理者は専任とするが、密接な関係にある二件以上の工事を同一又は近接した場所で施工する場合は、兼任できるものとする。ただし、これによりがたい場合は、監督員と協議するものとする。施工環境監理者は、監理技術者、主任技術者、現場代理人と兼務できるものとする。受注者は、受注後、すみやかに施工環境監理者指名（変更）届を提出するものとする。
 - ・施工環境監理者の関与について
施工環境監理者は、施工計画立案時の環境対策計画立案に関与し、必要な場合は、臨機に環境対策に対応しなければならない。受注者が施工環境監理者を有していない場合、受注者が施工環境監理者の資格を有する者に業務を依頼し、環境対策計画立案に関与させることで、本工事に対する関与とみなす。受注者が施工環境監理者の資格を有する者に業務を依頼する場合は、施工環境監理者の氏名及び有する資格の写しを添えて、監督員に提出するものとする。
受注者は、施工環境監理者の氏名及び登録番号等を施工計画書に記載し、これに変更が生じた場合は、遅滞なく書面により監督員にその旨を届けるものとする。また、受注者は施工環境監理者に従事する者に対し、工事現場内においては、その者が適正な技術者であることを証する名札を常に携帯させるものとする。なお、名札は氏名、工事名、工期、資格名、所属会社名及び社印の入ったものとする。また、監理（主任）技術者が施工環境監理者を兼任する場合には腕章との併用を行うものとする。
施工環境監理者は、現場での常駐は求めない。ただし、環境配慮工種施工時の現場での指導や、中間・竣工検査時における環境配慮事項に関する説明等は施工環境監理者が行うこと。

・施工環境監理者の業務について
施工環境監理者は、次の業務を行う。
周辺海域の自然環境、生息環境にかかる環境対策の検討を行い、施工計画書に必要な環境対策について記載すること。必要に応じて藻場の拡大や生物生息環境の改善に繋がる可能性を有する技術的提案を行うこと。据付等海上作業の環境対策にかかる指導を行うこと。
周辺海域への環境影響が予知され、又は発生した場合は、施工環境監理者は監理（主任）技術者への助言を行うこと。また、直ちに現場代理人を通じて監督員に報告するとともに、監督員の指示があればそれに従うこと。関係機関（漁業協同組合及び漁業者等）と工事に関する連絡調整を図ること。
上記の業務については、やむを得ない特段の事情が無い限り、設計変更の対象とはならない。特段の事情により設計変更を行う必要性が生じた場合、事前に発注者と協議を行うこと。
・実施体制の表示について
受注者は、施工環境監理者の氏名を施工計画書の現場組織表に記載すると共に、変更が生じた場合は書面により監督員にその旨届けることになるが、現場代理人、主任技術者等との関係を示す例は次のとおり。



・名札の携行について
受注者は、施工環境監理者に、工事現場内においては、氏名、工事名、工期、資格名、所属会社名及び社印の入った名札を携行させるものとする。監理（主任）技術者が施工環境監理者を兼任する場合には腕章との併用を行う。名札の例は次のとおり。

施 工 環 境 監 理 者

1. 氏

名：環境太郎

2. 工 事

名：〇〇漁港整備工事（1工区）

3. 工

期：令和〇年〇月〇〇日～令和〇年〇月〇〇日

4. 資 格

名：水産工学技士（第000000号）

5. 所属会社名：〇〇建設株式会社

印

第2章	材料
第1節	大型土のう
	・次のいずれかの要件に該当する場合は、袋体が破損する恐れがあるので「耐候性大型土のう積層工法」設計・施工マニュアル第2回改訂版（令和5年5月）で要求される性能（19項目）を全て満たした製品を使用すること。 (1) 要領1m3当たりの中詰材重量が10kNを超える場合（20kN未満） (2) 2か月を超えて屋外へ使用する場合（3年未満）
第2節	コンクリートの配合指定
	・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。
第3章	施工条件
第1節	関係機関との協議
	・協議先機関名：国土交通省福山河川国道事務所芦田川出張所 ・協議内容：河川法第24条、第26条に係る協議
第2節	検査期間
	・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第3節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。

第4節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3 日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
 - 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
 - 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
 - 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
 - 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
 - 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
 - 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
 - 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第5節 任意仮設

- ・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお、積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。

第6節 建設副産物について

- (1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。
 - 1 建設廃棄物処理計画書
 - ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
 - ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
 - ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
 - ・各処分場の現地確認写真
 - ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し
 - 2 再生資源利用計画書
 - 3 再生資源利用促進計画書
- (2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。
 - 1 再生資源利用実施書
 - 2 再生資源利用促進実施書
 - 3 建設廃棄物処理実施書
 - ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
 - ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第7節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

第8節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
 - ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
 - ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
 - ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
 - ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-08.07.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	M 公共(港湾)		
	当世代	前世代	
工種 I C T補正区分 施工地域・工事場所区分 港湾輸送補正区分 復興係数区分 週休補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	19 港湾構造物工事 00 補正なし 14 地方港湾（3）・影響なし 00 海上輸送補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
防波堤・防砂堤・導流堤					Y1M02 レベル1
構造物撤去工	1	式			Y1M0215 レベル2
取壊し工	1	式			Y1M021501 レベル3
コンクリート取壊し 【構造物区分】	1	式			Y1M02150101 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工		m3			SDT00031 00
	2	m3			単第0 -0001 表
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)					SPK25040155 00
	2	m3			単第0 -0002 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート塊受入費 再生工場搬入					T9005 00
	4	t			

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土工					Y1M0417 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1M041701 レベル3
	1	式			
土砂掘削					Y1M04170101レベル4
		m3			
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 土留方式無し 障害無し	10	m3			SPK25040015 00 単第0 -0003 表
本体工(場所打式)					Y1M0205 レベル2
	1	式			
場所打コンクリート工					Y1M020501 レベル3
	1	式			
コンクリート 【コンクリート規格】					Y1M02050105レベル4
		m3			
チップング (厚2cm以下)					SPK25040371 00
	198	m2			単第0 -0004 表
コンクリート打設(陸上) 18-8-40BB ポンプ車	97	m3			S5060003 00 単第0 -0005 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
型枠		m ²			Y1M02050103レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	106	m ²			SPK25040159 00 単第0 -0006 表
妻型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	13	m ²			SPK25040159 00 単第0 -0007 表
伸縮目地 【目地規格】		m ²			Y1M02050104レベル4
伸縮目地 瀝青質系 (t = 10mm)	9	m ²			S5316 00 単第0 -0008 表
鉄筋 【鉄筋規格】		kg			Y1M02050102レベル4
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 削孔深さ30mm以上200mm未満	165	孔			SPK25040114 00 単第0 -0009 表
樹脂カプセル (モルタルカプセル) D13用 (D-12) 外径12.5mm*長100mm	165	個			F0000000001 00
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.2	t			SS000099 00 単第0 -0010 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上部工					Y1M0212 レベル2
	1	式			
上部コンクリート工					Y1M021201 レベル3
	1	式			
コンクリート 【コンクリート規格】					Y1M02120106レベル4
		m3			
チッピング（厚2cm以下）					SPK25040371 00
	99	m2			単第0 -0004 表
コンクリート打設(陸上) 18-8-40BB ポンプ車					S5060003 00
	70	m3			単第0 -0005 表
型枠					Y1M02050103レベル4
		m2			
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物					SPK25040159 00
	77	m2			単第0 -0006 表
妻型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物					SPK25040159 00
	10	m2			単第0 -0007 表
伸縮目地 【目地規格】					Y1M02050104レベル4
		m2			

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
伸縮目地 瀝青質系 (t = 10mm)	7	m ²			S5316 00 単第0 -0008 表
鉄筋 【鉄筋規格】		kg			Y1M02050102レベル4
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 削孔深さ30mm以上200mm未満	147	孔			SPK25040114 00 単第0 -0009 表
樹脂カプセル (モルタルカプセル) D13用 (D-12) 外径12.5mm*長100mm	147	個			F0000000001 00
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.09	t			SS000099 00 単第0 -0010 表
付属工	1	式			Y1M0413 レベル2
付属設備工	1	式			Y1M041305 レベル3
係船環		個			Y1M04130501レベル4
係船環設置工 Φ25V型	4	箇所			V0001 00 単第0 -0011 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工					Y1M0421 レベル2
	1	式			
仮設道路工					Y1M042103 レベル3
	1	式			
仮設道路					Y1M04210301 レベル4
		m2			
任意仮設工					V0002 00
	1	式			単第0 -0012 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
任意処分工					V0005 00
	1	式			単第0 -0026 表
交通管理工					Y1B011221 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1B01122101 レベル4
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	47	人			

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
※※直接工事費※※					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費（港湾）					YZZ04002 レベル3
	1	式			
仮設材等運搬					YZZ04002002レベル4
		t			
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 6.9km 製品長 12m以内					S1000007 00
	1	式			単第0 -0027 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額……… 率………					
※※共通仮設費計※※					

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
※※純工事費※※					
現場管理費 計算情報…… 対象額……… 率………					
※※工事原価※※					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額……… 率………					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額……… 率………					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
※※工事価格※※					
※※消費税相当額※※ 計算情報…… 対象額……… 率………					
※※工事費計※※					

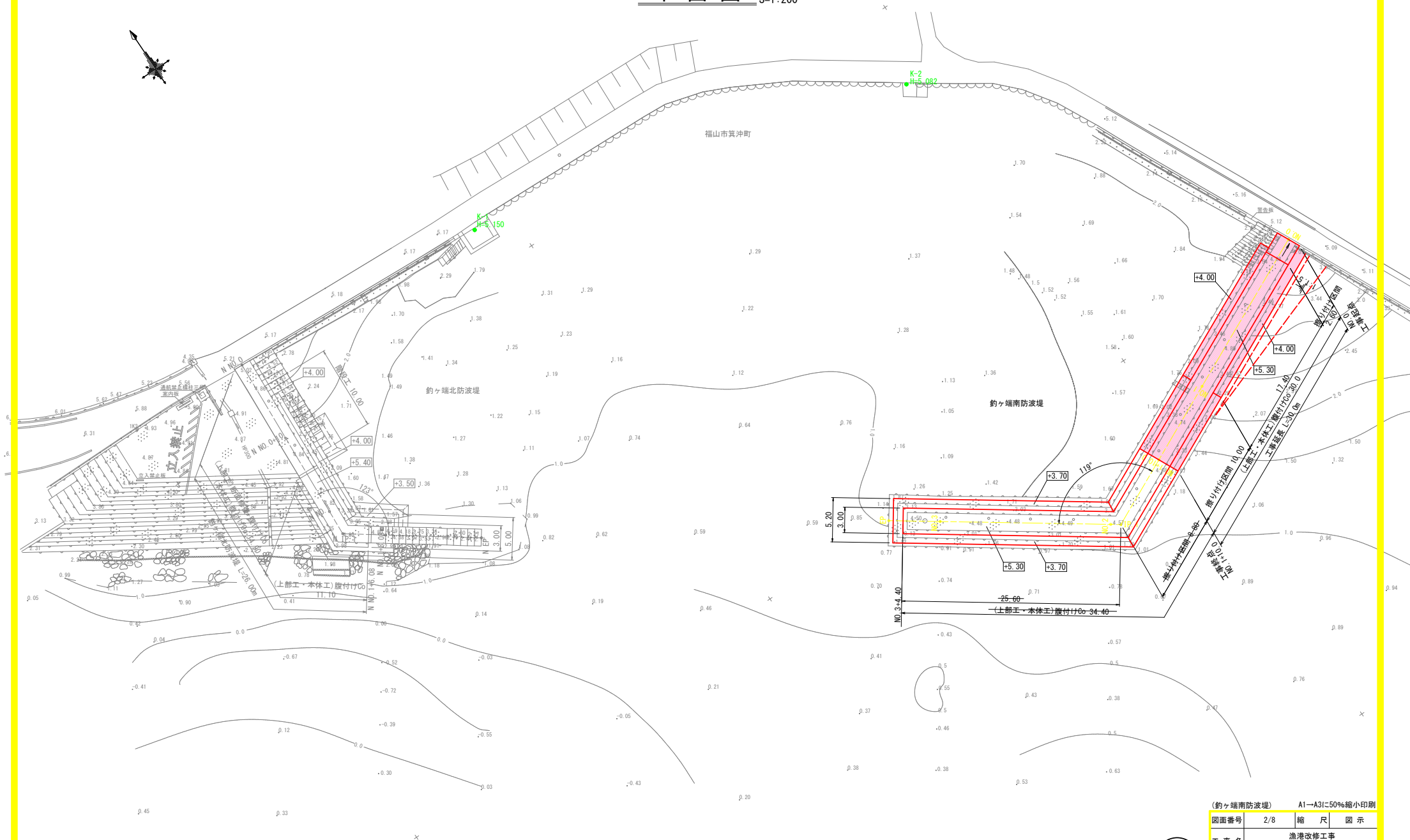
本工事費 内訳表

頁0 -0010

[illegible]

平面図

S=1:200



※標高 CDL表記

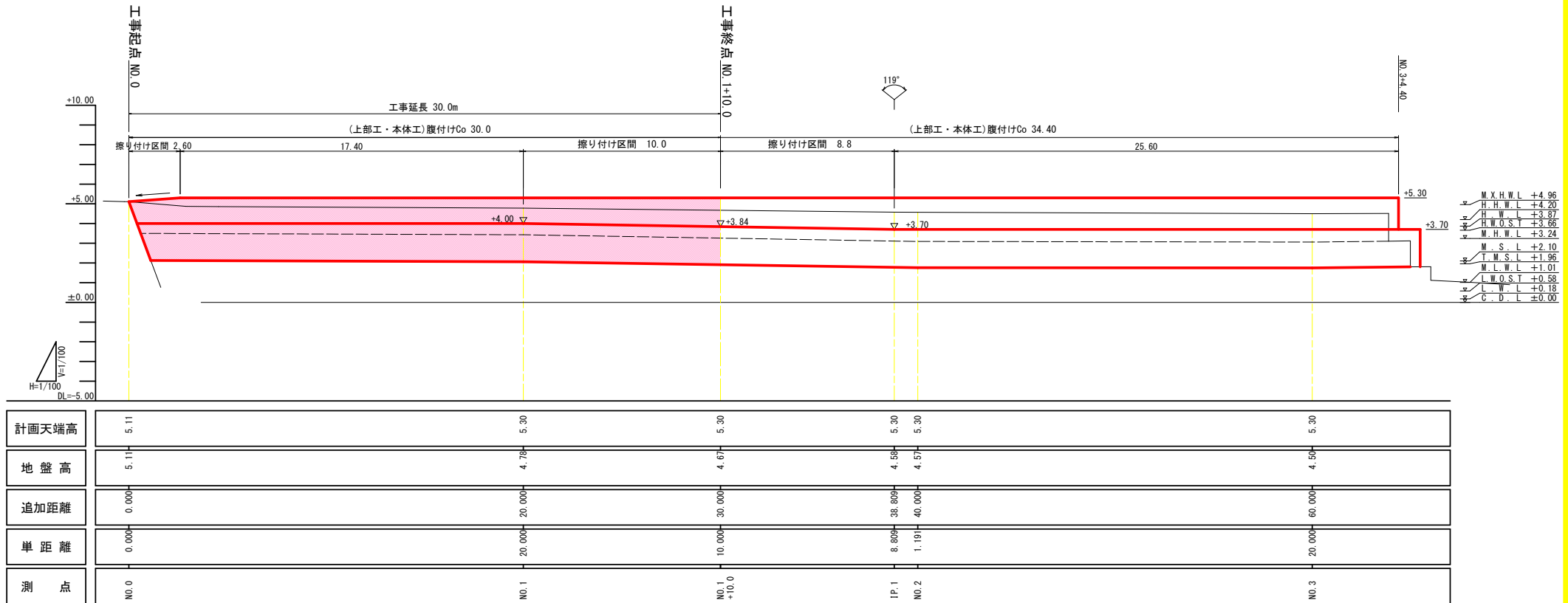
※延長は、測量法線での距離である。



(釣ヶ端南防波堤)		A1→A3に50%縮小印刷	
図面番号	2/8	縮 尺	図 示
工 事 名	漁港改修工事 (福山漁港(水呑地区)・8-1)		
図面名称	平面図		
福山市 港湾河川課			

縦断面図
釣ヶ端南防波堤

S=1:100

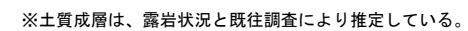


※延長は、測量法線での距離である。



(釣ヶ端南防波堤)		A1→A3に50%縮小印刷	
図面番号	3/8	縮 尺	図 示
工 事 名	漁港改修工事 (福山漁港(水呑地区)・8-1)		
図面名称	縦断面図		
福山市 港湾河川課			

S=1:50

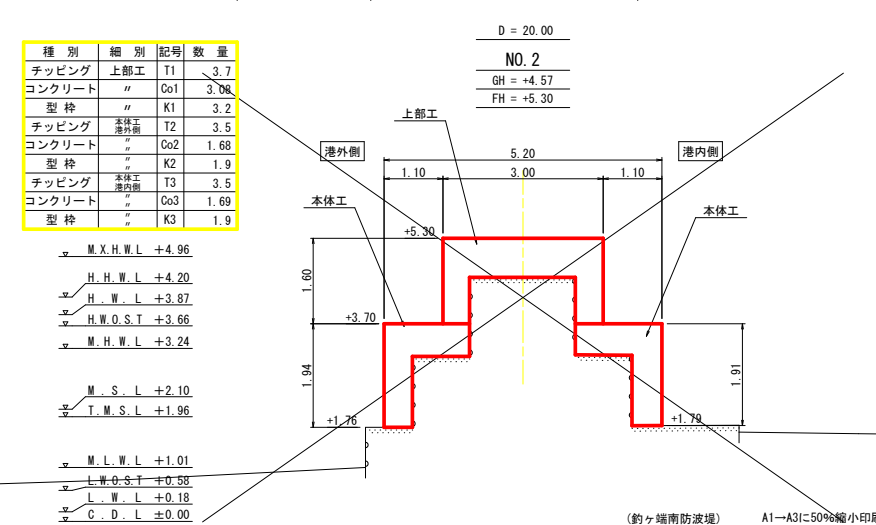
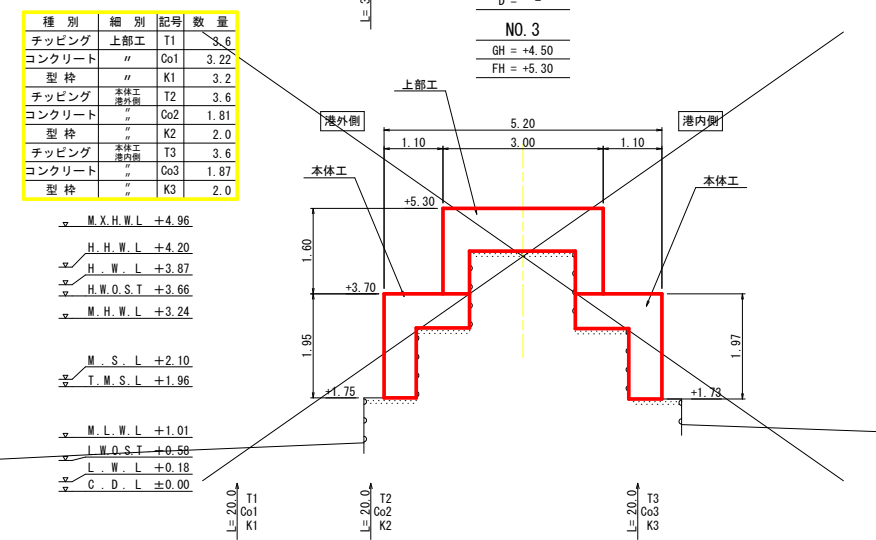
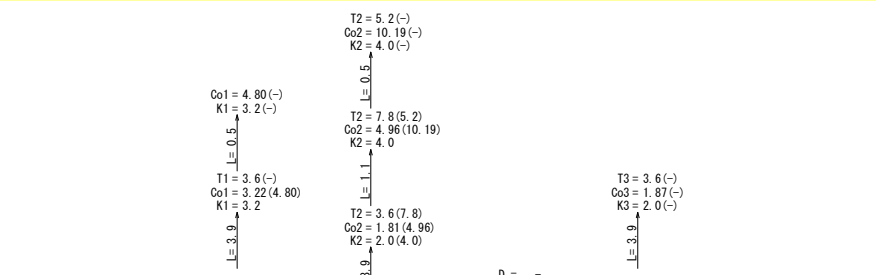
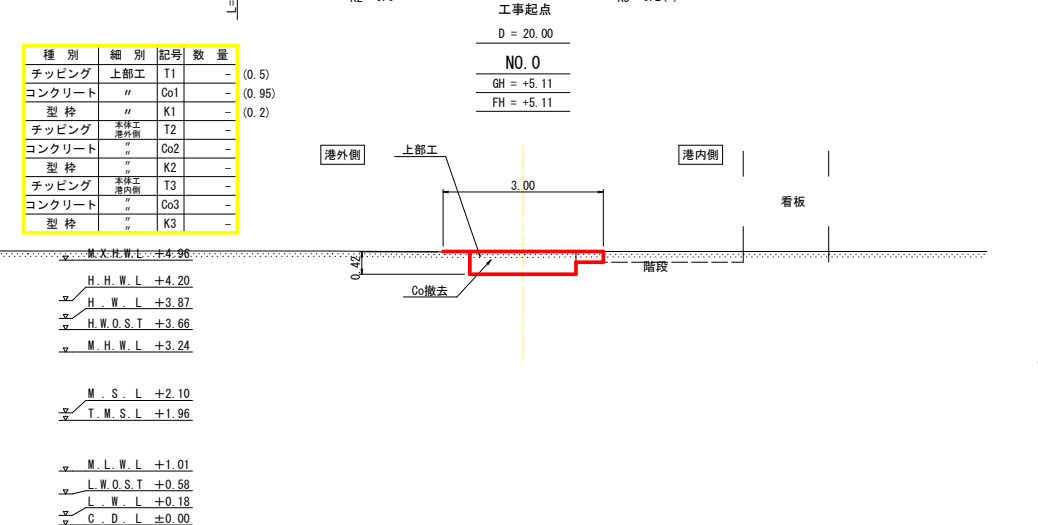
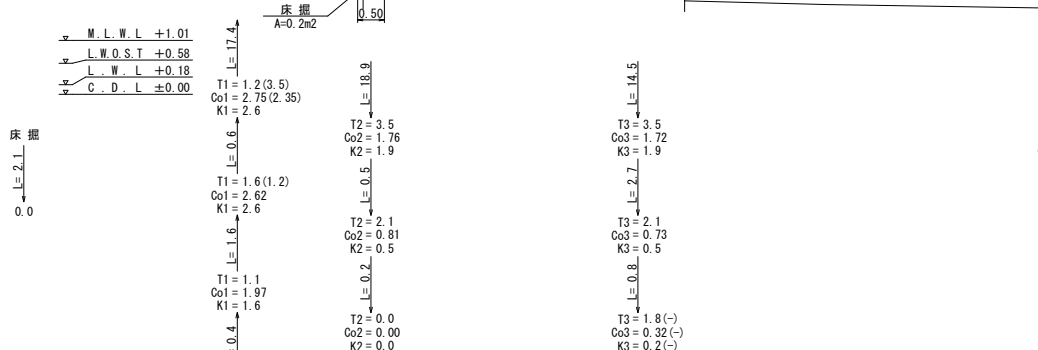
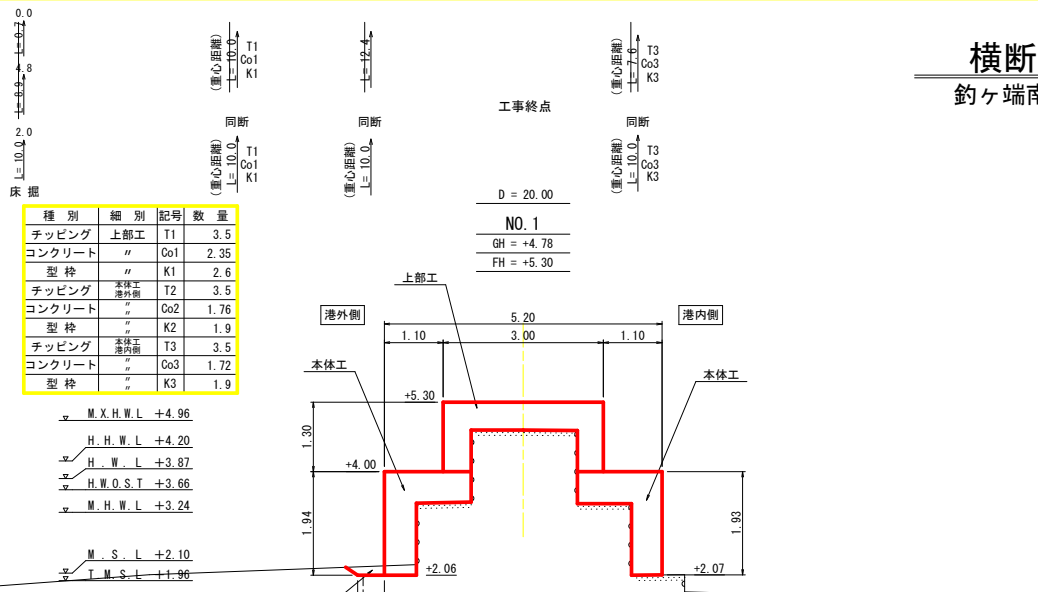


図面番号	4/8	縮 尺	図 示
工 事 名	漁港改修工事 (福山漁港(水吞地区)・8-1)		
図面名称	標準断面図		
福山市 港湾河川課			



横断面図
釣ヶ端南防波堤

S=1:50

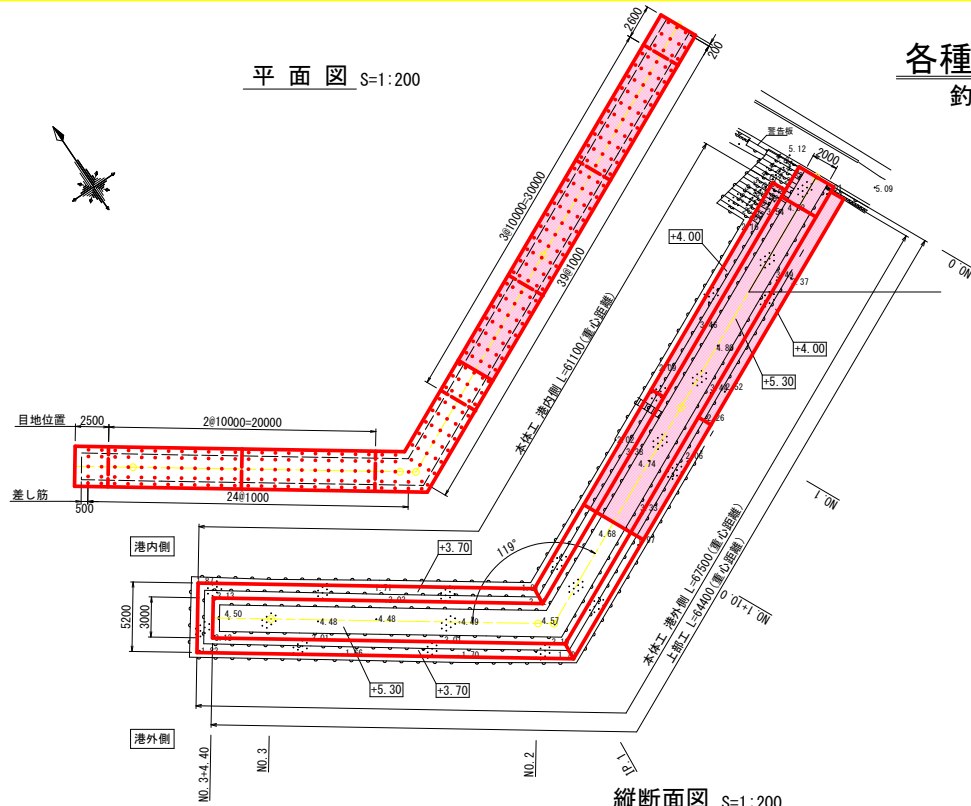


(釣ヶ端南防波堤)				A1→A3に50%縮小印刷			
図面番号	5/8		縮 尺		図 示		
工 事 名	漁港改修工事 (福山漁港(水呑地区)・8-1)						
図面名称	横断面図						
福山市 港湾河川課							

平面図 S=1:200

各種詳細図(1/4)

釣ヶ端南防波堤



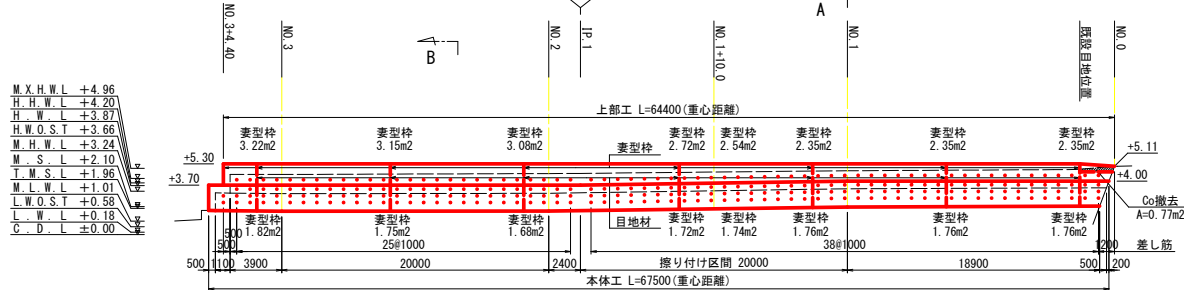
M.X.H.W.L	+4.96
H.H.W.L	+4.20
H.W.L	+3.87
H.W.O.S.T	+3.66
M.H.W.L	+3.24

M.S.L	+2.10
T.M.S.L	+1.96

M.L.W.L	+1.01
L.W.O.S.T	+0.58
L.W.L	+0.18
C.D.L	±0.00

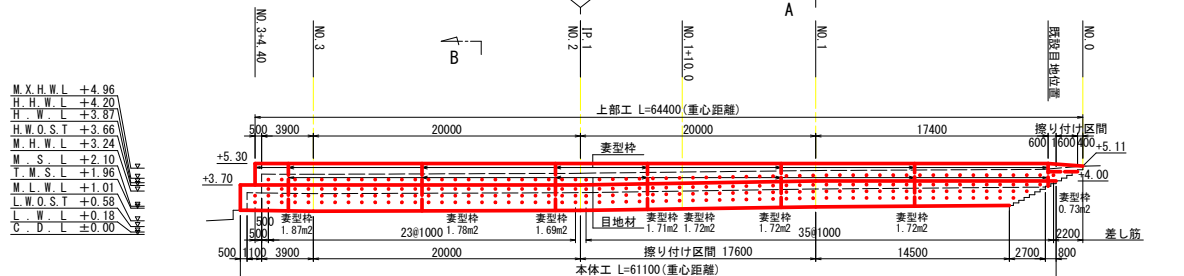
縦断面図 S=1:200

港外側

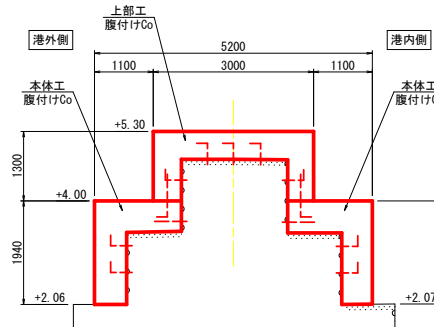


縦断面図 S=1:200

港内側



A-A S=1:50



差し筋(上部工) 数量表 (一式当り)

種別	細別	計算式	数量
削孔	φ16, L=100	29+28+90	147ヶ所
樹脂カプセル	D13用		147個
差し筋	30345, D13 L=600	147*0.60*0.995 kg/m	87.8 kg

差し筋(本体工-港外側) 数量表 (一式当り)

種別	細別	計算式	数量
削孔	φ16, L=100		87ヶ所
樹脂カプセル	D13用		87個
差し筋	30345, D13 L=600	87*0.60*0.995 kg/m	51.9 kg
		29*1.00*0.995 kg/m	28.9 kg

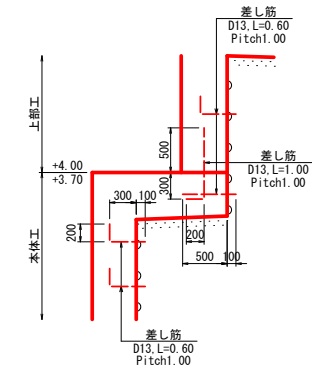
差し筋(本体工-港内側) 数量表 (一式当り)

種別	細別	計算式	数量
削孔	φ16, L=100		78ヶ所
樹脂カプセル	D13用		78個
差し筋	30345, D13 L=600	78*0.60*0.995 kg/m	46.6 kg
		28*1.00*0.995 kg/m	27.9 kg

撤去工 数量表 (一式当り)

種別	計算式	数量
Co撤去	0.77*2.00	1.54 m³

差し筋案内図 S=1:30



※上部工及び本体工の腹付けCo厚は、0.50m以上を確保すること。

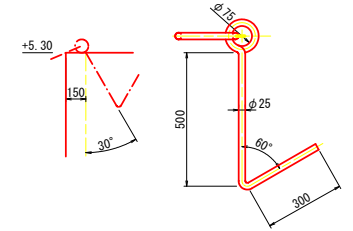


(釣ヶ端南防波堤) A1→A3に50%縮小印刷			
図面番号	6/8	縮尺	図示
工事名	漁港改修工事 (福山漁港(水呑地区)・8-1)		
図面名称	各種詳細図		
福山市 港湾河川課			

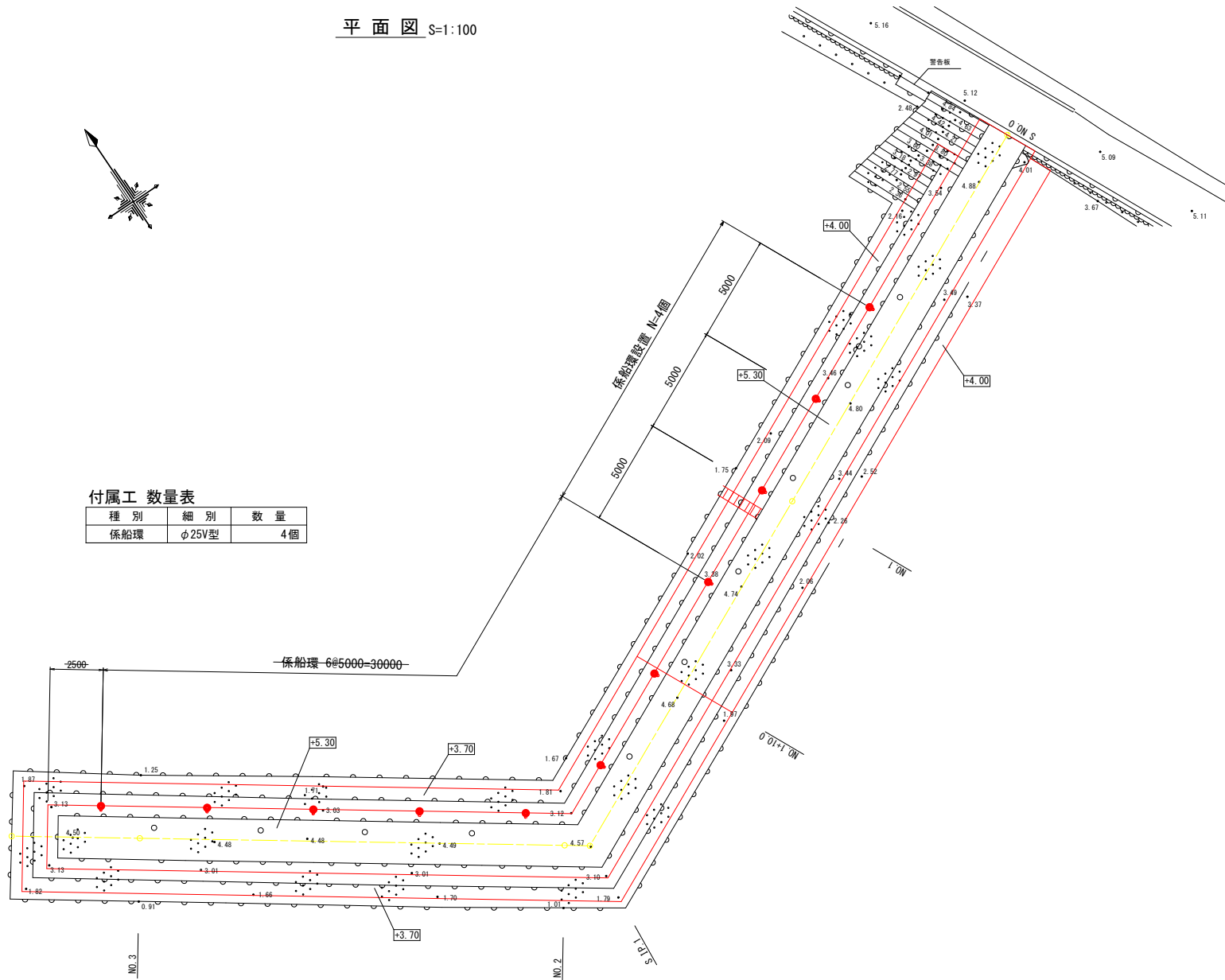
釣ヶ端南防波堤

平面图 S=1:100

係船環 S=1:10
φ25V型



種 別	細 別	数 量
係船環	φ25V型	4個



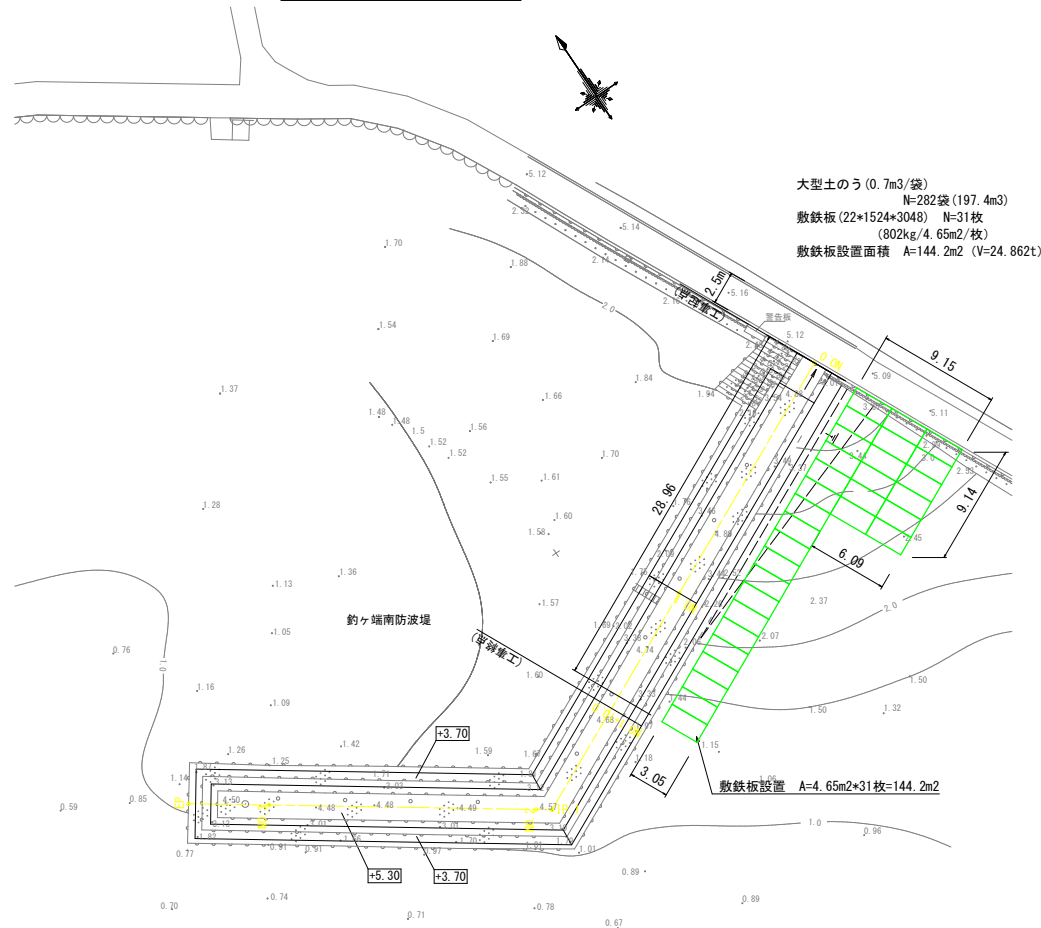
(釣ヶ端南防波堤) A1→A3に50%縮小印刷

図面番号	7/8	縮 尺	図 示
工 事 名	漁港改修工事 (福山漁港(水呑地区)・8-1)		
図面名称	付属工詳細図		
福山市 港灣河川課			

令和8年度
国補

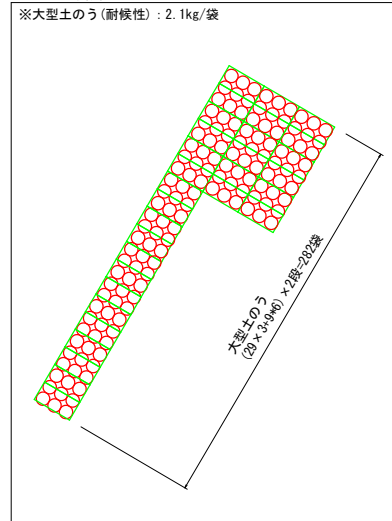
仮設工(参考図)

S=1:200

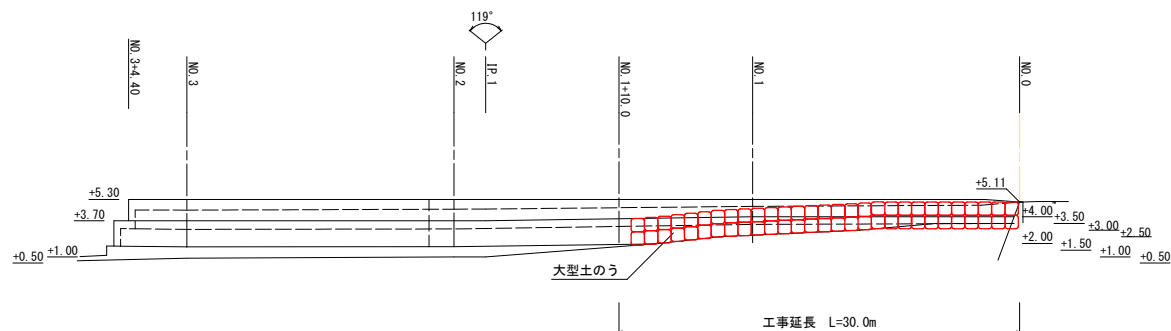


大型土のう設置 平面図

※大型土のう (耐候性) : 2.1kg/袋



縦断面 (港外側)



(釣ヶ端南防波堤)		A1→A3に50%縮小印刷	
図面番号	8/8	縮 尺	図 示
工 事 名	漁港改修工事 (福山漁港(水呑地区)・8-1)		
図面名称	仮設工図面 (参考図)		
福山市 港湾河川課			



参 考 图 书

施工単価表

頁0 -0011

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0001 表

m3

当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

頁0 -0012

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)
労務構成比: 44.82%

単第0 -0002 表
市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:
m3 当り
1,105.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=14 運搬距離3.3km以下(1.6km超)		

施工単価表

頁0 -0013

床掘り
土砂 平均施工幅1m以上2m未満
機械構成比: 19.72% 労務構成比: 66.35% 材料構成比: 13.93% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040015
土留方式無し 障害無し

単第0 -0003 表
1
標準単価: 290.57000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	19.72%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
運転手(特殊)	66.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.93%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害無し		

施工単価表

チップング（厚2cm以下）

SPK25040371

単第0 -0004 表

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 1 標準単価: m2 当り 8,649.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
特殊作業員	72.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.57%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.03%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

コンクリート打設(陸上)		S5060003		単第0 -0005 表		10		m3		当り	
18-8-40BB		ポンプ車									
名称・規格など		数量	単位	単価	金額	備考					
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)		10.3	m3			割増しを含む					
レディーミクストコンクリート 小型車割増		10.3	m3								
上部工(陸上施工)【手間のみ】 コンクリート運搬含む ポンプ車		10	m3								
*** 合計 ***		10	m3								
*** 単位当たり ***		1	m3								
A=1 C=19 E=1	ポンプ車 ポンプ車・ミキサー車使用 18-8-40BB			B=2 D=1 G=2	無筋 1日ポンプ車1台50m3未満 小型車割増あり						

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
鉄筋・無筋構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0006 表

1
標準単価:

m2 当り
10,100.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

妻型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
鉄筋・無筋構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0007 表

1
標準単価:

m2 当り
10,100.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0018

伸縮目地

S5316

單第0 -0008 表

瀝青質系 (t = 10 mm)

100

m² 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0019

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK25040114

単第0 -0009 表

削孔深さ30mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.15% 労務構成比: 95.53% 材料構成比: 2.32% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 684.28000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音	1.03%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音		KTPC00041 KTPT00041
その他 電動ハンマドリル 穴あけ能力φ38～40mm	0.72%		電動ハンマドリル 穴あけ能力φ38～40mm		MTPC00146 MTPT00146
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	45.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.59%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.89%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0020

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK25040114

單第0 -0009 表

1

孔 当り

削孔深さ30mm以上200mm未満

機械構成比: 2.15%

2.15%

勞務構成比：

95.53%

材料構成比:

2.32%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価：

684.28000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

鉄筋工
SD345_D13

SS000099

單第0 -0010 表

一般構造物 [規]10t未満

1 t 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

工設置環船
Φ25V型

V0001

單第0 -0011 表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

任意仮設工

V0002

単第0 -0012 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
大型土のう製作・設置・撤去	282	袋			単第0-0013 表
土砂等運搬(搬出) 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離3.0km以下(2.0km超)	197	m3			単第0-0018 表
現場発生品運搬	0.6	t			単第0-0019 表
敷鉄板賃料 22×1524×3048,802kg/枚 賃貸期間30日	31	枚			単第0-0022 表
敷鉄板設置	144	m2			単第0-0023 表
敷鉄板撤去	144	m2			単第0-0025 表
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

頁0 -0024

大型土のう製作・設置・撤去

V0003

單第0 -0013 表

1 袋 当り

[illegible]

施工単価表

大型土のう製作・設置(BH設置)

SHD10003

単第0 -0014 表

頁0 -0025

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.294	人			1*0.294
特殊作業員	0.294	人			1*0.294
普通作業員	0.294	人			1*0.294
耐候性大型土のう(2.0t用) 丸型,径110cm×長110cm 短期仮設対応(1年),令和5年改定基準適合品	10.000	枚			
クラッシュラン (C-30) 30～0mm	10.000	m3			ほぐした土量
機-28_バックホウ運転(賃料) C付2.9t吊_山積0.45m3_後方超小型旋回型	0.294	日			単第0-0015 表
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=4 D=5 耐候性(短期)大型土のう(R5改定基準適合品) 【F】土砂(m3)			B=2 土砂の計上あり		

施工単価表

頁0 -0026

機-28_バックホウ運転(賃料)
C付2.9t吊_山積0.45m3_後方超小型旋回型

S9035

單第0 -0015 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0027

**大型土のう撤去
設置作業半径_6m以下**

S1050057

設置面高さ $-3\text{m} \leq H \leq 2\text{m}$

單第0 -0016 表

10

袋 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0028

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊_山積0.8m3

S9035

單第0 -0017 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0029

土砂等運搬(搬出)

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 44.67%

SPK25040002

DID区間無し 距離3.0km以下(2.0km超)

労務構成比: 40.44%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0018 表

1

標準単価:

m3

当り

758.59000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=9 距離3.0km以下(2.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0030

現場発生品運搬

V0004

單第0 -0019 表

搬運プラ廃

1 t 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0031

現場発生品運搬
クレーン装置付BT2t積2.9t吊
機械構成比: 13.79% 労務構成比: 83.40% 材料構成比: 2.81% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040411
片道運搬距離4.0km以下(2.0km超)

単第0 -0020 表
標準単価: 1,989.10000
1 t 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.79%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.15%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=4 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離4.0km以下(2.0km超)			B=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0032

現場発生品積込み・荷卸し
クレーン装置付BT2t積2.9t吊

SPK25040412

単第0 -0021 表

1 t 当り
標準単価： 9,566.60000

機械構成比： 13.73% 労務構成比： 83.47% 材料構成比： 2.80% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.73%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	41.98%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付BT2t積2.9t吊					

施工単価表

頁0 -0033

敷鉄板賃料

S1050029

單第0 -0022 表

$$\underline{22 \times 1524 \times 3048, 802 \text{kg/枚}}$$

貸貸期間30日

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0034

敷鉄板設置

S1050041

單第0 -0023 表

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0035

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊_山積0.8m3

S9035

單第0 -0024 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0036

敷鉄板撤去

S1050043

單第0 -0025 表

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

任意処分工

V0005

單第0 -0026 表

頁0 -0037

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0038

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬	S1000007
運搬距離 6.9km	製品長 12m以内

單第0 -0027 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0039

基本運賃

S1000009

單第0 -0028 表

運搬距離 6.9km

製品長 12m以内 運搬質量 24.862t

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0040

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

單第0 -0029 表

式 当り

[illegible]

数量総括表

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	計算値	設計値	摘 要
撤 去 工							
		コンクリート撤去	無 筋	m3	1.5	2	計第 1 表
		Coガラ運搬	〃	m3	1.5	2	計第 1 表
		同上処分	〃	t	3.6	4	計第 1 表
土 工							
		床 掘	平均1～2m未満	m3	11.2	10	計第 2 表
本 体 工							
		チップング		m2	197.8	198	計第 3-1 表
		コンクリート	σ ck=18N/mm2 陸 上	m3	97.45	97	計第 3-1 表
		型 枠	〃	m2	105.7	106	計第 3-1 表
		妻型枠		m2	12.9	13	計第 3-1 表
		目地材	エラストイト t=10mm	m2	9.45	9	計第 3-1 表
		削 孔	φ 16 L=100	ヶ所	165	165	計第 3-1 表
		樹脂カプセル	D13用	個	165	165	計第 3-1 表
		鉄筋工（差筋）	SD345、D13	t	0.16	0.2	計第 3-1 表 (98.5+56.8)/1000
上 部 工							
		チップング		m2	99.1	99	計第 4-1 表
		コンクリート	σ ck=18N/mm2 陸上 ポンプ打設	m3	70.25	70	計第 4-1 表
		型 枠	〃	m2	76.6	77	計第 4-1 表
		妻型枠		m2	9.6	10	計第 4-1 表
		目地材	エラストイト t=10mm	m2	7.1	7	計第 4-1 表
		削 孔	φ 16 L=100	ヶ所	147	147	計第 4-1 表
		樹脂カプセル	D13用	個	147	147	計第 4-1 表
		鉄筋工（差筋）	SD345、D13	t	0.09	0.09	計第 4-1 表 (87.8)/1000
付 属 工							
		係船環	φ 25V型	個	4.0	4	図面 7/8
仮 設 工							
		任意仮設	工事用仮設道	式	1.0	1	図面 8/8
		任意処分	残土 廃プラ	式	1.0	1	図面 8/8

計 第 1 表 撤 去 工 計 算 表

細 別	規 格	算 定 式	数 量
		(一式当り数量)	
コンクリート撤去	無 筋	(各種詳細図より)	1.54 m ³
Coガラ運搬	〃		1.54 m ³
同上処分	〃	1.54 × 2.35 t/m3	3.62 t

計第 2 表 土 工 計 算 表

測 点	距 離	床 掘						摘 要
		面 積	平 均	体 積		平 均		
		0.0						
NO. 1	2.1	0.2	0.10	0.2				
	10.0	2.0	1.10	11.0				
		0.0						
合 計				m3 11.2				

計第 3-1 表 本 体 工 計 算 表

細 別	規 格	算 定 式			数 量
本体工					
チップング		102.80	+	95.00	197.80 m ²
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ 陸 上	51.58	+	45.87	97.45 m ³
型 枠	〃	55.60	+	50.10	105.70 m ²
妻型枠		7.02	+	5.89	12.91 m ²
目地材	エラストイト t=10mm	5.28	+	4.17	9.45 m ²
削 孔	$\phi 16$ L=100	87	+	78	165 ヶ所
樹脂カプセル	D13用	87	+	78	165 個
差し筋	SD345, D13 L=600	87	+	78	165 本
		51.9	+	46.6	98.5 kg
〃	〃 L=1000	29	+	28	57 本
		28.9	+	27.9	56.8 kg

計第 3-2 表 本 体 工 計 算 表

細 別	規 格	算 定 式	数 量
(港外側) 本体工		L =	(重心距離) 29.60 m
チップング		(計第3-4表より)	102.80 m ²
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ 陸 上	(計第3-5表より)	51.58 m ³
型 枠	〃	(計第3-5表より)	55.60 m ²
妻型枠		(1.76+1.76+1.76+1.74) (各種詳細図より)	7.02 m ²
目地材	エラストイト t=10mm	(1.76+1.76+1.76) (〃)	5.28 m ²
削 孔	$\phi 16$ L=100	(〃)	87 ヶ所
樹脂カプセル	D13用	(〃)	87 個
差し筋	SD345, D13 L=600	(〃)	87 本 51.9 kg
〃	〃 L=1000	(〃)	29 本 28.9 kg

計第 3-3 表 本 体 工 計 算 表

細 別	規 格	算 定 式	数 量
(港内側) 本体工		L =	(重心距離) 28.00 m
チップング		(計第3-4表より)	95.00 m ²
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ 陸 上	(計第3-5表より)	45.87 m ³
型 枠	〃	(計第3-5表より)	50.10 m ²
妻型枠		(0.73+1.72+1.72+1.72) (各種詳細図より)	5.89 m ²
目地材	エラストイト t=10mm	(0.73+1.72+1.72) (〃)	4.17 m ²
削 孔	$\phi 16$ L=100	(〃)	78 ヶ所
樹脂カプセル	D13用	(〃)	78 個
差し筋	SD345, D13 L=600	(〃)	78 本 46.6 kg
〃	〃 L=1000	(〃)	28 本 27.9 kg

計第 3-4 表 本 体 工 計 算 表

測 点	距 離	チップング						摘 要
		長 さ	平 均	面 積		平 均		
(港外側)		0.0						
	0.20	2.1	1.05	0.2				
	0.50	3.5	2.80	1.4				
NO. 1	18.90	3.5	3.50	66.2				
NO. 1+10.0	10.00	3.5	3.50	35.0				
NO. 2		3.5						
(港外側) 小 計				m2 102.8				
(港内側)		— 1.8						
	0.80	2.1	1.95	1.6				
	2.70	3.5	2.80	7.6				
NO. 1	14.50	3.5	3.50	50.8				
NO. 1+10.0	10.00	3.5	3.50	35.0				
NO. 2		3.5						
(港内側) 小 計				m2 95.0				
合 計				m2 197.8				

計第 3-5 表 本 体 工 計 算 表

測 点	距 離	コンクリート			型 枠			摘 要
		面 積	平 均	体 積	長 さ	平 均	面 積	
(港外側)		0.00			0.0			
	0.20	0.81	0.405	0.08	0.5	0.25	0.1	
	0.50	1.76	1.285	0.64	1.9	1.20	0.6	
NO. 1	18.90	1.76	1.760	33.26	1.9	1.90	35.9	
NO. 1+10.0	10.00	1.76	1.760	17.60	1.9	1.90	19.0	
NO. 2		1.68			1.9			
(港外側) 小 計				m3 51.58			m2 55.6	
(港内側)		— 0.32			— 0.2			
	0.80	0.73	0.525	0.42	0.5	0.35	0.3	
	2.70	1.72	1.225	3.31	1.9	1.20	3.2	
NO. 1	14.50	1.72	1.720	24.94	1.9	1.90	27.6	
NO. 1+10.0	10.00	1.72	1.720	17.20	1.9	1.90	19.0	
NO. 2		1.69			1.9			
(港内側) 小 計				m3 45.87			m2 50.1	
合 計				m3 97.45			m2 105.7	

計第 4-1 表 上 部 工 計 算 表

細 別	規 格	算 定 式	数 量
上部工		L =	(重心距離) 30.00 m
		(一式当り数量)	
チップング		(計第4-2表より)	99.10 m ²
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ 陸 上	— (計第4-3表より)	70.25 m ³
型 枠	〃	(計第4-3表より)	76.60 m ²
妻型枠		(2.35+2.35+2.35+2.54) (各種詳細図より)	9.59 m ²
目地材	エラストイト t=10mm	(2.35+2.35+2.35)	7.05 m ²
削 孔	$\phi 16$ L=100	(各種詳細図より)	147 ヶ所
樹脂カプセル	D13用	(〃)	147 個
差し筋	SD345, D13 L=600	(〃)	147 本 87.8 kg

計第 4-2 表 上 部 工 計 算 表

測 点	距 離	チップング						摘 要
		長 さ	平 均	面 積		平 均		
NO. 0		- 0.5						
	0.40	1.1	0.80	0.3				
	1.60	1.6	1.35	2.2				
	0.60	1.2 1.2	1.20	0.7				
NO. 1	17.40	3.5 3.5	3.50	60.9				
NO. 1+10.0	10.00	3.5	3.50	35.0				
NO. 2		3.7						
合 計				m2 99.1				

計第 4-3 表 上 部 工 計 算 表

測 点	距 離	コンクリート			型 枠			摘 要
		面 積	平 均	体 積	長 さ	平 均	面 積	
NO. 0		-			-			
		0.95			0.2			
	0.40	1.97	1.460	0.58	1.6	0.90	0.4	
	1.60	2.62	2.295	3.67	2.6	2.10	3.4	
	0.60	2.75	2.685	1.61	2.6	2.60	1.6	
NO. 1	17.40	2.35	2.350	40.89	2.6	2.60	45.2	
		2.35						
NO. 1+10.0	10.00	2.35	2.350	23.50	2.6	2.60	26.0	
NO. 2		3.08			3.2			
合 計				m3 70.25			m2 76.6	